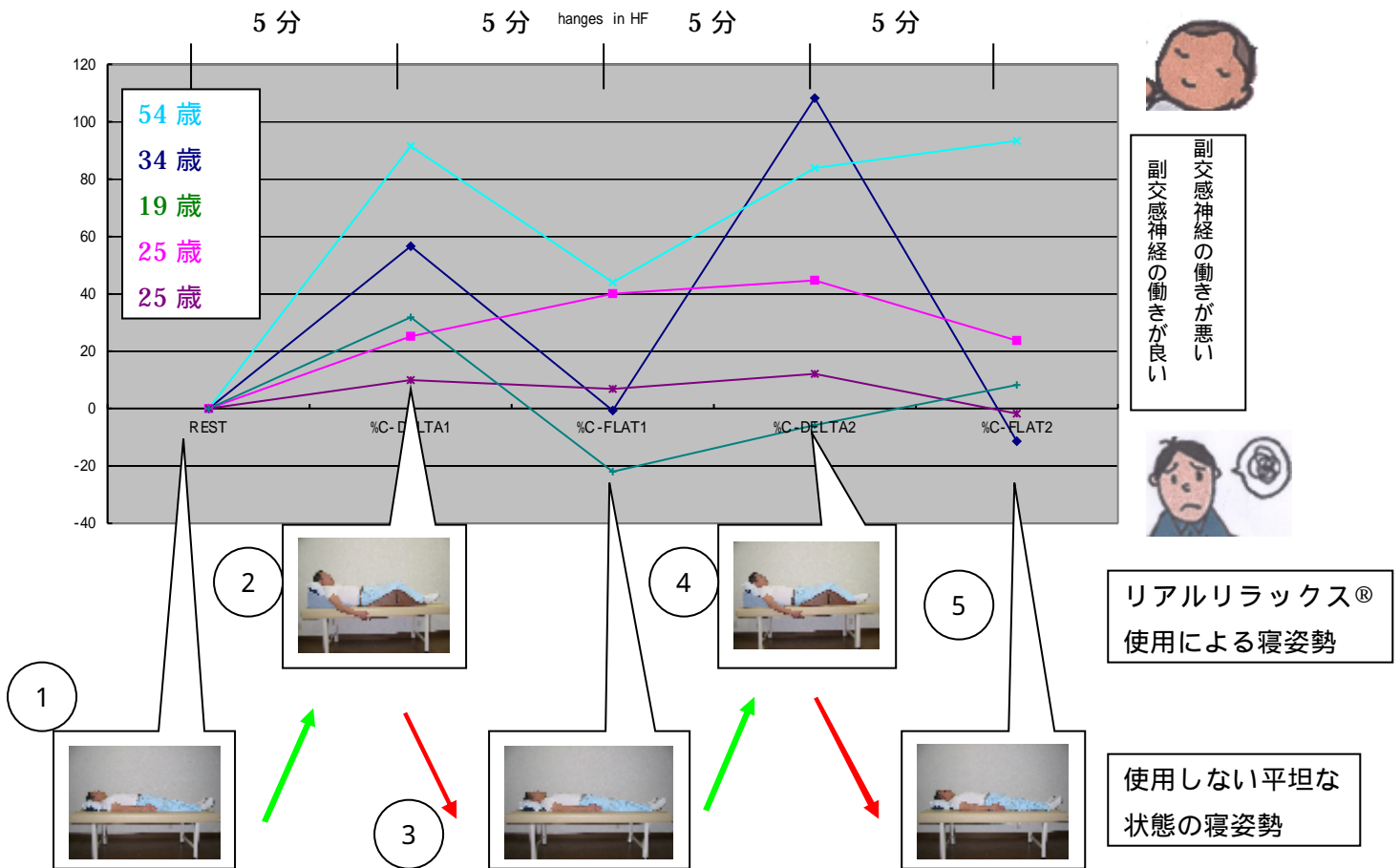


S & D バランスセラピーは容易に副交感神経を優位な状態に導きます。

心拍変動 RR スペクトル解析という手法を使って S & D バランスセラピーによる自律神経の変化状態を調べました。その結果、休息や免疫のために働く副交感神経という神経が優位に働く事が分かりました。



協力 東京海洋大学

副交感神経とは眠り・休息・消化吸収・血流・免疫等の働きにに関わる重要な神経です。

普通の寝姿勢である に比して S & D バランスセラピー専用ツールリアルリラックス®を使用した
姿勢である では、副交感神経が優位に働いているのがわかります。

また、 から の普通の寝姿勢へと戻した際には、副交感神経の働きが弱くなっています。

更にリアルリラックス®を使用した の姿勢では前回に増して副交感神経の働きが良くなっています。

逆に、リアルリラックス®を外し普通の寝姿勢に戻すと、 のように副交感神経の働きは弱くなります。

～ ～ への変化に要する時間は僅か5分です。

リアルリラックス®の使用は従来の姿勢に比して短時間であなたを眠りに導きます。

神経の興奮を沈静化し、真のリラックスを提供します。

全身の脱力により腰痛・肩こり等不快症状を緩和します。

身体のダイナミックバランス調整効果により動作効率を改善し疲労を軽減します。

消化吸収機能を高めます。

血行を改善し、冷えを無くし、免疫系にも好影響を与え自然治癒能力を高めます。

この感覚は「快感」です。

グラフに現れている神経の働きのパターンにバラツキがあるのは体型に個性があるためです。

リアルリラックス®はこのあらゆる個性に対応可能です。

アメリカ特許取得技術